

第34回 プロッタ特記を登録してみよう

※ このテクニカル講座は、Ver 4.01a を基に作成しております。

【3DCAD】・【2DCAD】・【仕様・構造図】・【Hプリント】プログラムから印刷をするときに、特記事項を挿入して印刷することができます。図面枠や凡例など、共有できる特記データを作成しておけば、印刷時に簡単に挿入して印刷することができます。

また、V4 から特記データに情報設定を行うことができるようになりました。これにより、印刷時に挿入し、情報設定している内容を編集することが出来ます。

今回は、プロッタ特記データの作成、情報設定、印刷時の情報編集について解説していきます。

Step 1 プロッタ特記データの作成

■ 01. データの作成

プロッタ特記に登録するデータを作成します。

【2DCAD】プログラムで作成します。

※ AutoCAD、JWCADで作成した図面枠がある場合は、【2DCAD】プログラムで読み込み([DXFファイル読込]または[JWCファイル読込]コマンドにて)、2DCADのデータとして記録([ファイル記録]コマンドにて)しておきましょう。

下図のようなデータを【2DCAD】で作成して記録しておきます。

○△□建設株式会社一級建築士事務所 一級建築士事務所登録番号○○○○○○○ 一級建築士事務所登録番号○○○○○○○	営業		福岡邸新築工事	H17.11.11	
	設計	○○			
	工事	○○	内外部仕上表	1/100	11
	製図	○○			
	I.C.	○○			

！ データを作成する時の注意

V4からの新機能、「情報設定」を行う場合は注意が必要です。

印刷時に、編集したい箇所([工事名称]・[図面名称]・[日付]・[縮尺])などは、**文字列を入力しておく**必要があります。文字列の内容は初期値となりますので、よく使う文字列を初期値としておくと、印刷時の編集が少なくなります。また、印刷時の編集のときは、**文字サイズ・間隔の変更は出来ません**ので、文字列が長くなったことを考慮して入力しておく必要があります。

初期値を空欄にしておきたい場合は、**スペース文字列を入力しておく**とよいでしょう。

F	営業	「スペースを入力」	図
	設計	○○	
	工事	○○	
	製図	○○	
	I.C.	○○	

文字列の一部を編集したい場合は、文字列を分けて入力する必要があります。

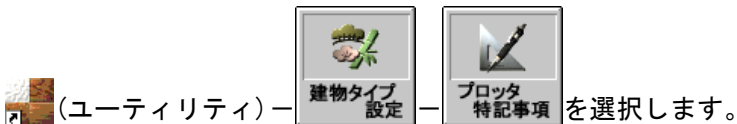
例えば、縮尺表示部分の分母だけ編集したい場合は、「1/」と「100」を分けて入力し、「100」の文字列に情報設定をします。

		日付	H17.00.00
縮尺	分けて入力		図番
	1/	100	
			00

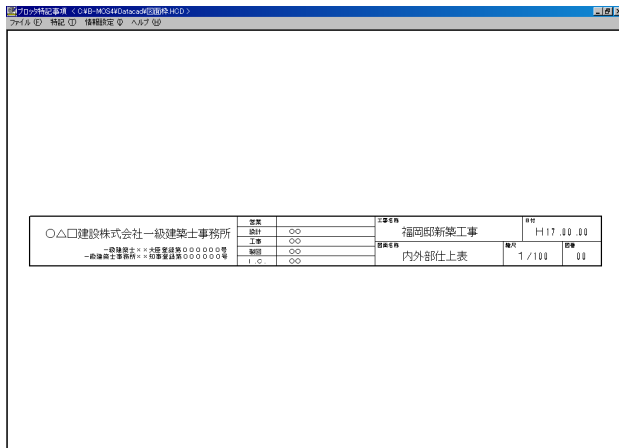
※データの編集は、プロッタ特記登録のときにも出来ます。

■ 02. 特記リストへ登録

次に、記録した【2DCAD】データをプロッタ特記に登録します。



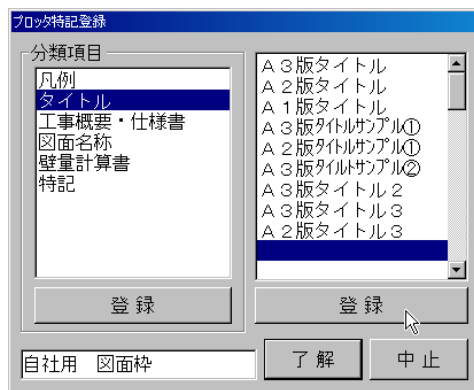
[ファイル]メニュー／[図面読込]を選択し、記録したファイルを開きます。



[特記]メニュー／[特記リストへの登録]を選択します。
[プロッタ特記登録]ダイアログが表示されます。登録する
分類項目を選択し、右リスト内の登録する場所を選択しま
す。

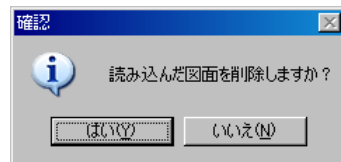
分類項目またはリストの名称を登録するには、右下のエディットボックスに入力して、それぞれの[登録]ボタンをクリックして登録します。

[了解] ボタンをクリックして特記リストへ登録します。



[確認] メッセージが表示されます。

「はい」を選択すると、読み込んだ2DCADのデータは削除されます。削除したくない場合は「いいえ」を選択してください。

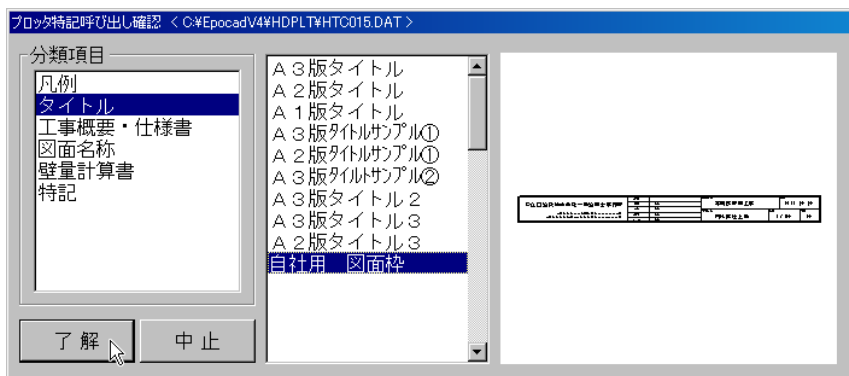


■ 03. 特記リストの読込

02 で登録した特記リストを読み込み、情報設定をする準備をします。

[特記] メニュー／[確認／情報設定]を選択します。

02 で登録したリストを選択し、[了解]ボタンを選択します。



Step 2 プロット特記の情報設定

読み込んだプロット特記データに情報設定を行います。これにより、印刷するときに必要に応じて文字を差し替えることができますようになります。

情報設定項目は、右図の項目が用意されています。

読み込んだプロット特記データに右図のように情報設定を行ってみましょう。

工事名称	福岡邸新築工事	日付	H17.00.00
図面名称	内外部仕上表	縮尺	1/100
		図番	00

建築主氏名	営業担当者
建築主住所	会社名
工事名称	建築士登録番号
工事場所	建築士事務所登録番号
階、方位	特記 1
図面名称	特記 2
縮尺	特記 3
日付	特記 4
図面番号	特記 5
設計担当者	

※ [特記]メニュー／[図面修正]を選択すると、【ユニCAD】プログラムが起動し、図面を修正することができます。

■ 01. 情報番号設定

[情報設定]メニュー／[情報番号設定]を選択し、情報設定を行う文字列[工事名称] (福岡邸新築工事) をクリックします。

工事名称	福岡邸新築工事	日付	H17.00.00
図面名称	内外部仕上表	縮尺	1/100
		図番	00

[項目番号設定]ダイアログが表示されます。

[工事名称]ボタンを選択し、[了解]ボタンをクリックします。

項目番号設定					
福岡邸新築工事					
【設定なし】	建築主氏名	建築主住所	工事名称	工事場所	
階、方位	図面名称	縮尺	日付	図面番号	
設計担当者	営業担当者	会社名	建築士登録番号	建築士事務所登録番号	
特記 1	特記 2	特記 3	特記 4	特記 5	
了 解			中 止		

同様に、[日付] (H17.00.00) ・ [図面名称] (内外部仕上表) ・ [縮尺] (1/100) ・ [図面番号] (00) をクリックして、項目番号を設定します。

■ 02. 設定内容確認

01 での項目番号の設定内容を確認します。

[情報設定]メニュー／[設定内容確認]を選択します。

[項目番号確認]ダイアログが表示され、内容の確認ができます。

また、選択した項目が設定されている文字は図面上で赤く表示されます。

項目番号確認	
工事名称	: 福岡邸新築工事
図面名称	: 内外部仕上表
縮尺	: 100
日付	: H17.00.00
図面番号	: 00
了 解	

■ 03. 置換情報設定

情報設定項目ごとに、置換する文字列のリストを作成します。

印刷時に文字を差し替えるときは、このリストから選択することもできますし、入力して差し替えることもできます。

[情報設定]メニュー／[置換情報設定]を選択します。

[項目リスト設定]ダイアログが表示されます。

リストに登録する項目を選択し(図中A)、登録するリストを選択します(図中B)。

登録する文字列を入力して(図中C)設定ボタンをクリックするとリストに設定されます。

項目	登録する文字列
建築主氏名	
建築主住所	
工事名称	
工事場所	
階、方位	
図面名称	
縮尺	
日付	
図面番号	
設計担当者	

情報設定が終了したら、[特記]メニュー／[設定情報の保存]を選択します。

Step 3 プロッタ特記の印刷

プロッタ特記を挿入して印刷してみます。

【3DCAD】・【2DCAD】・【仕様・構造図】・【Hプリント】プログラムから印刷コマンドを選択します。

[印刷]ダイアログが表示されます。(各プログラム共通)

[特記]ボタンをクリックし、[特記の取得]ダイアログより登録した特記を選択して[OK]ボタンをクリックします。

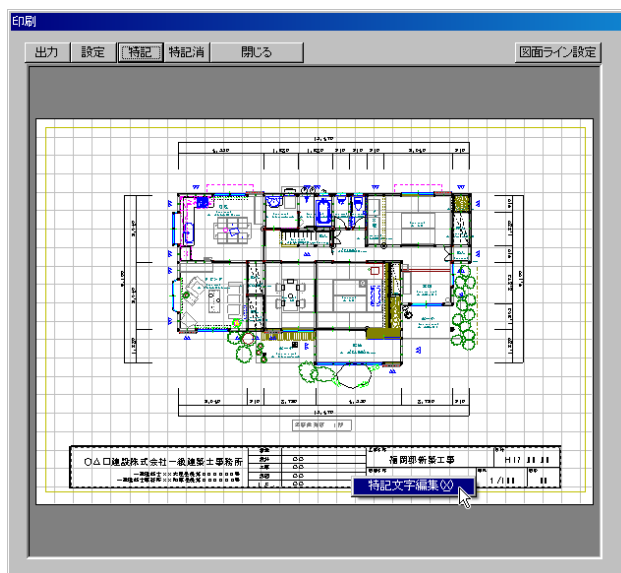
倍率・向きを設定して[OK]ボタンをクリックします。

項目	値
ファイル名	c:\...%hdtmp%hdtmp%htc015.dat
幅	26100
高さ	2250
倍率	1 / 100
向き	水平

項目	値
特記の取得	分類: 凡例 図面名称: 仕様・構造図
特記の取得	① A3特記1 ② A3特記2 ③ A3特記3 ④ A3特記4 ⑤ A3特記5
名称	図面名称
詳細	C:\B-MOS4最新\HDP\LTW\HTC015.DAT 3915 2005-08-26 16:31:44

特記は用紙の左上にレイアウトされます。必要に応じてドラッグしレイアウトしなおします。

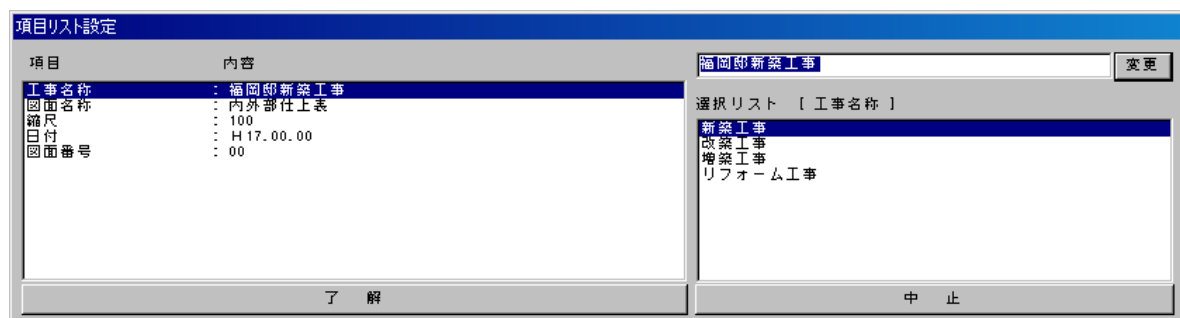
02 で情報設定した内容を編集します。
挿入した特記上で**右クリック**をし、[特記文字編集]を選択します。



[項目リスト設定]が表示されます。

左側の内容が、特記データ内の内容になります。右上部のボックスに差し替えたい文字列を入力し、[変更]ボタンをクリックすると、左側の項目の内容に設定されます。

また、[選択リスト]を選択すると、リストの内容が右上部のボックスに表示されます。このリストの内容に文字を追加して設定することもできます。



<編集前>

工事名称		日付	
福岡邸新築工事		H17.00.00	
図面名称	縮尺	図番	
内外部仕上表	1/100	00	

<編集後>

工事名称		日付	
鈴木邸リフォーム工事		H17.09.08	
図面名称	縮尺	図番	
1階平面図	1/100	01	

次回予告

積算書を使ってみよう(その①)

2005/09/16 公開予定
See You Next Time